



おごせ

あなたと議会をむすぶ
議会だより



第2回子ども議会が開催されました

主な内容

出生祝金支給条例の改正	2P
議案の審議	4P
賛否表	7P
一般質問9名が登壇	8P

第152号
平成27年2月1日

発行・越生町議会
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204

〒350-0494

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

12月定例会

平成26年第4回定例会は、12月2日から4日までの会期で開催されました。町長から提出された案件は、承認1件、条例の改正6件、条例の制定2件、補正予算3件、指定管理者の指定1件、人事同意1件の合計で14案件でした。質疑・討論も活発におこなわれ慎重審議の結果、条例の改正1件を可否同数で規定により議長裁定で否決し、ほかの案件は承認、可決、同意しました。一般質問では、9名の議員が登壇し、町政に関する質問をしました。

出生祝金を増額

出生祝金 支給条例の改正

第1子	1万円
第2子	3万円
第3子以降	10万円

本年4月1日出生児より
該当

賛成多数 可決

反対します

人口増は子育て支援策拡充で

木村 正美

何番目に産まれようが子どもはみな平等である。産まれてきた順番で町からのお祝い金を変えるという発想がなじまない。出産時は各種手当てや周りからのお祝いもある。小学生になると給食費が引き落とされる。3人もいると、1万2千円近くになる。派遣や契約といった非正規な就労形態が多くなった中で、子どもを育てるのはたいへんである。給食費の一部を補助するなど子育て支援策を拡充し、育てやすい環境を整備する方

賛成します

祝金増額は少子化対策に有効

水沢 努

確かに、子どもは何番目であらうと平等であるべきだという主張は正論である。だからといって2子、3子と出生

が産みやすくなると思う。また、子どもが欲しくて不妊治療に努力されているご夫婦を援助する必要もある。さらに、女性の社会進出や価値観の変化はあるが、適齢期の男女が普通に出会える婚活支援なども行政が積極的におこない、公平で多角的な人口増対策を推し進めるべきである。

祝金を増額する制度が間違いだというのは極論だ。少子化を食い止めるために、この制度がどれだけ有効かは未知だが、少なくとも出生率アップのインセンティブとなるはずだ。制度は心情ではなく、そうした確率的な合理性で設計されるべきである。また出生祝金増額ではなく、子育て世代に対してはもっと他の施策があるのではという批判であるが、確かに出生祝金増額だけで少子化対策を終わらせてはならない。それは私も同感だ。だからといって、これを行うべきでないというのは、これもまた極論である。今後これを機に、更なる少子化対策や子育て世代への支援策の充実を図っていくべきだ。



敬老祝金は縮小

敬老祝金等支給条例の改正

88歳 1万円
100歳 3万円
110歳 10万円

本年8月15日を基準日として該当年齢者に適用

賛成多数 可決



反対します

十分説明して廃止の方向へ

木村 正美

昨年3月議会において、就任早々の新井町長より敬老祝金の廃止条例が提案された。私は、あまりに唐突でびっくりして反対した。説明もなく廃止とは怒りさえ覚えた。可否同数で議長裁定により否決されたのは記憶に新しい。議会の後でこのことを高齢の住民の方と話す機会があった。「年金も医療費も厳しくなる一方で仕方ないよね」という感想だった。今回の改正は、敬老祝金の節目対象をカットし、不可能に近い110歳に高額祝金を設定するなど、まやかしの実質廃止案である。継続が難しい制度ならば、責任ある者がきちんと説明し、生年月日で区切るのか、実施年限を定めるかして廃止すべきだと考える。いずれにせよ今日の日本の繁栄を築いてこられた方々には尊敬と感謝の念を忘れてはいけない。

賛成します

さらなる高齢者施策を望む

木村 好美

町長が就任してすぐに敬老祝金廃止案が出た際、あまりにも無謀であり反対しました。しかし、この2年間、町長のリーダーシップを見てきました。予防接種、人間ドック補助金拡大、公共施設の無料化、健康マイレージ、シルバー人材センター法人化、ラジオ体操活性化等、お年寄りの健康、そしてご活躍等を合わせて良く考えていると思います。また、今後国保に要する費用も高齢化に伴います増えていきます。出生祝金との抱き合わせでこの案は出されませんが、苦肉の策だったと思います。全面廃止にできなかったのも、ご努力と感じます。

賛成します

敬老祝金削減はやむをえない

水沢 努

高齢者が65歳以上だという定義ができたのは、平均寿命が60歳そこそこの時代。当時は平均寿命を超える者を「高齢者」と定義した。だが、今は大きく時代が変わり平均寿命は80歳を突破した。何よりも変わったのは、かつては高齢者が人口のひと握りで、若者が圧倒的多数を占めていたが、そのピラミッドが逆転してしまったことだ。若者よりも、高齢者の方が圧倒的多数となってしまった。そんな中で、敬老祝金を、平均寿命を超える88歳以上へと変更し、そのことで出生祝金の財源を捻出するというのは時代に適合した、理にかなった制度改革だといえる。高齢者の方々は、体を動かして健康長寿をめざしていただきたいし、町はそうしたことができる環境の整備に主眼をおくべきである。

議員・町長・教育長の期末手当増額を否決

期末手当の増額

議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の条例改正

人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、議会の議員、町長及び教育長の期末手当の額を改正する。
可否同数

議長裁定により
否決

反対します

町民の理解が得られない

吉澤 哲夫

今日、食料品や日常の買い物などのほか、公共料金の値上げにより多くの町民は苦しんでいます。また、町も厳しい財政状況の下で町政運営が図られている。こんな中で私は、このたびの報酬及び費用弁償等に関する条例改正は、町民の理解が得られないものと思います。よって、条例改正案に反対します。

反対します

特別職への恩恵は最後が筋だ

木村 正美

アベノミクス効果で景気はよくなった、雇用は改善された、賃金は上がったと安倍首相は胸を張ります。しかし、越生町にはなかなかその恩恵が浸透してこない町長も嘆いておられます。足下を見れば景気の回復は鈍く、地域が疲弊しているのが現状です。人事院と埼玉県人事委員会の勧告は出されたものの、常勤の特別職の町長及び教育長、非常勤の特別職である議会議員の期末手当の0・25カ月分の引き上げには反対します。就任以来、町長・教育長とも自ら給与をカットしておられます。その身を切られていることの整合性からも疑問があります。議員を含め特別職にあるものは、町民の多くが豊かさを感じ取り、自主財源の増加が見込めるようになったなら、最後にその恩恵に浴するのが筋であると考えます。

職員給与増額を可決

職員給与の増額

職員給与に関する条例の改正

人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえ、職員の給与を改正する。
賛成多数 可決

賛成します

議員は報酬、職員は給与であり性質は異なる

長島 祥二郎

本条例は、人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告を踏まえたものであり、賛成意見を申し上げます。

議員は報酬、職員は給与であり性質は異なります。

議員が自ら身を削るとの意見がありました。身を削るなら議員報酬の削減を検討したらどうでしょうか。

現在、町長が20%、教育長も10%のカットを実施しているのだから、議員も15%~20%のカットを検討すべく議長に全員協議会を開いていただくことを申し加えて賛成討論とします。

反対します

町民と痛みを分かち合つべき

水沢 努

本議会では、出生祝金の財源確保のため、敬老祝金減額を可決する必要があります。また人口減少と水道設備老朽化に起因する水道事業破産の危機を回避するため、水道料金値上げも可決せざるをえない。

これらの議案が本議会で可決されると、町民への負担は増大する。地方経済の疲弊が進む中で負担増は厳しいものがある。しかしながら、わが町が消滅の道から脱出、持続可能な町になっていくためには、これらの措置は不可欠だ。

そうであるならば、これらの痛みを町民に甘受していただくためにも、議員はもとより、町の職員もまた本議会において一時金や給与アップの決定を見送り、町民と痛みを分かち合うべきだ。それが町民に負担をお願いする者の礼儀ではないか。

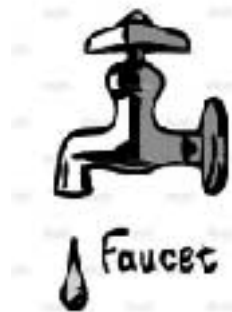
17年ぶり

水道料金 値上げ

改正
越生町水道事業給水条例

水道事業会計が非常に厳しい状況にあり、今後の水道事業を安定した運営とするため、水道料金を改定するとともに、企業誘致促進を図るため、大口の利用者については、協議により水道料金を契約することができるようになる。
値上げは、平成10年以来で、料金は下記表の通り。

口径13mmは13・0%値上げ
口径20mmは12・8%値上げ
平成27年4月1日施行
賛成多数 可決



水道料金表 (消費税を含まない)

需要区分	料金区分	基本料金 (10m ³ までの水量 料金を含む)	水量料金				備考	
			使用水量料金					
			11~ 30m ³	31~ 50m ³	51~ 70m ³	71m ³ ~		
専用給水装置	一般用	口径	円	1m ³ につき	1m ³ につき	1m ³ につき	1m ³ につき	一般家庭用 営業用 官公署用 工場用等に使用 するもの
		13mm	1,550	160円	210円	225円	270円	
		20mm	2,100					
		25mm	3,100					
		30mm	4,200					
		40mm	7,700					
		50mm	11,700					
	75mm	28,000						
	100mm 以上	47,000						
	臨時用	13mm	5,400	1m ³ につき290円				
20mm		7,000						
25mm		10,000						
共用給水装置	13mm	1,550	1m ³ につき	1m ³ につき	1m ³ につき	1m ³ につき		
	20mm	2,100	160円	210円	225円	270円		
	25mm	3,100						

越生町浄水場
(大満)



補正予算
平成26年度 越生町水道
事業会計補正予算
収益的収入及び収益的支出
の予定額を次の通り補正する。
水道事業収益 170万円
水道事業費用 361万円
賛成全員 可決

越生町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例
介護保険法の改正に伴うもの。
賛成多数 可決

越生町農業集落排水施設管理条例の一部を改正する条例
使用料の算定方法を地方消費税を加えた額とするため改正。
賛成全員 可決



農業集落排水施設



五大尊花木公園

指定管理者

五大尊花木公園の指定管理者の指定

一般社団法人越生町シルバ
ー人材センターを指定管理者とするもの。
期間は、平成27年4月1日
から平成32年3月31日まで。
賛成多数 可決

越生町地域包括支援センターの包括的支援事業を実施するために必要なものの基準を定める条例
介護保険法の改正に伴うもの。
賛成多数 可決

越生町固定資産評価審査委員会委員の選任

森村 昌範氏（75歳堂山）
賛成全員 同意

平成26年度越生町一般会計補正予算

既定の予算に、歳入歳出それぞれ2583万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ40億1360万円とする。補正の主なものは次のとおりです。（△は減額）

歳入

国庫支出金 98万円
県補助金 250万円
繰入金 △2341万円
繰越金 △4576万円

歳出

議会費 △38万円
総務費 1713万円
民生費 1323万円
衛生費 △873万円
農林水産業費 17万円
商工費 △125万円
土木費 786万円
消防費 △18万円
教育費 △201万円
補正予算（歳出の増減）は主に、職員給与費のほか、後期高齢者医療事業費、町道補修及び、生活道路改良整備事業の工事費などに対する補正。
賛成多数 可決

平成26年度越生町国民健康保険特別会計補正予算

既定の予算に、歳入歳出それぞれ6079万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ17億3379万円とする。補正の主なものは次のとおりです。（△は減額）

歳入

前期高齢者交付金 △16万円
共同事業交付金 △3095万円
繰越金

歳出

総務費 126万円
保険給付費 2537万円
保険事業費 25万円
諸支出金 3381万円
補正予算（歳出の増減）は主に一般被保険者医療給付費負担金及び、一般被保険者高額医療費負担金ほか、返還金が確定したための支出。
賛成全員 可決



静苑組合への道(鹿下)

歳出
土木費 7159万円
町道1-10号線道路改良事業
賛成全員 可決

歳入
広域静苑組合への坂戸市加入に伴う施設整備費負担金

平成26年度
一般会計補正予算
既定の予算に7159万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ39億8137万円とする。

11月臨時会
第3回臨時会が11月7日に招集され、会期1日間の日程で行われました。

11月臨時会・12月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退席、(議)は議長、(裁)は議長裁決

議案番号	議案名	議員氏名											審議結果	
		水沢 努	木村 正美	宮島サイ子	宮崎さよ子	吉澤 哲夫	木村 好美	田島 孝文	長島祥二郎	神辺 光治	浅野 訓正	新井 康之		
平成26年度 11月 臨時会														
36	平成26年度越生町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
平成26年度 12月 定例会														
承認3	専決処分の承認を求めることについて(平成26年度越生町一般会計補正予算(第4号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	承認
37	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例	●	●	○	○	●	●	○	○	●	○	○	(裁*)	否決
38	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
39	越生町出生祝金支給条例の一部を改正する条例	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
40	越生町敬老祝金等支給条例の一部を改正する条例	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
41	越生町農業集落排水施設管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
42	越生町水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
43	越生町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
44	越生町地域包括支援センターの包括的支援事業を実施するために必要なものの基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
45	五大尊花木公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
46	平成26年度越生町一般会計補正予算(第5号)	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
47	平成26年度越生町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
48	平成26年度越生町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
同意6	越生町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	同意

*議長は、議決に加わることはできませんが、採決の結果可否同数の場合は、議長が決定します(裁決権の行使)

町政を問う!

12月議会では9名の議員が登壇しました。
全質問事項は下記のとおりです。

1 田島 孝文 議員

- ① ふるさと納税について
- ② 水道事業について
- ③ 越生まつりについて
- ④ 越生特産物加工研究所について

2 浅野 訓正 議員

- ① ハイキングのまち宣言について
- ② 梅園小学校の現況また、今後の見通しは

3 木村 好美 議員

- ① 地域6次産業化と「おごせブランド」の創出について

4 水沢 努 議員

- ① 越生駅東口開設の進捗状況は
- ② 越生町公式ホームページの抜本的な刷新を

5 宮島 サイ子 議員

- ① 鳥獣被害防止対策の取り組みについて
- ② 高齢者投票行為への対応について
- ③ 山村留学の進捗は

6 木村 正美 議員

- ① 子どもたちを森へ誘え
- ② 癒しの除草方法として山羊の活用を
- ③ 来年度予算編成方針から地方創生が見えてこないのはなぜか

7 吉澤 哲夫 議員

- ① 町の自然を利用した小水力発電で経費の削減を
- ② あいサポート運動について

8 宮崎 さよ子 議員

- ① ゴルフ場の町民開放実現と町の活性化対策について
- ② 中央公民館視聴覚ホールの利用について
- ③ 高齢者肺炎球菌ワクチンについて

9 神辺 光治 議員

- ① 糖尿病患者の重症化の予防対策について
- ② 地域交通網の拡充整備を

記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています(別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです)。

全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット(越生町ホームページ内「会議録検索システム」)で閲覧することができます。

ふるさと納税 水道事業

田島 孝文



問 2008年の税制改正で創設され、居住地を問わずに自治体に寄付できる制度のふるさと納税で越生町への年度別の件数と金額は。

答 20年度一人で10万円、21年度2人で6万円、22年度3人で207万円、23年度3人で133万円、24年度

3人で60万円、25年度2人と1法人で110万円、本年度は現在までに7人と3法人の10件で29万2千円の実績となつています。

問 納税に対する特典制度はあるのですか、あるとすればどのような内容ですか。

答 今までは、寄付をしていただいた方には、お礼状を送付していましたが、平成26年の7月からは、個人の方で1万円以上5万円未満の方に、越生特産物加工研究所の3千円相当の梅と柚子の特産品詰め合わせ、5万円以上は、5千円相当の詰め合わせを贈呈しています。

問 あくまでも、町外の人を対象で、1万円以上の異なる特典のバリエーションの考えと寄付金の使いみちは。

答 町のPRになることから3千円相当の梅と柚子の特産品詰め合わせと、5千円相当の詰め合わせの2種類としていきます。今後は、ほかの特産品も選べるように特典の種類を増やしていく考えです。寄付金の使い道は、町が重点的に施策を展開している3事業と「その他町長が必要と認める事業」で、寄付者の意向に沿った事業の財源として有効に使わせていただく考えです。

問 水道事業の平成26年度の赤字と累積赤字は。

答 26年度3262万4千円の赤字見込みで、累積赤字は、25年度決算による1億93万8千円にこの金額を足した1億3356万2千円です。



農水省食料産業局長賞受賞

ハイキングのまち宣言と

梅園小の現況、今後の見通しは

浅野 訓正



問 ハイキングのまち宣言のプレイベントとして7月には早朝ハイキング、11月には健康長寿（樹）ハイキングが行われた。二つのイベントも多くの町民の参加があり町民の健康づくり、町民意識の高揚も進んでいる。①文化財解説板設置等は始まっているか、進捗状況は。②OTIC、休養村センター、里の駅はハイキングに向け何か行っているか。③OTIC、里の駅はどう違うのか、わかりづらい。名称の変更は考えないか。④10月26日に行われた武蔵越生ハイキング大会の開催の成果と今後の課題は。

答 ①今年度から3か年をかけての埼玉県ふるさと創造資金を活用し、文化財の説明板と標柱の設置予定。今年度は、35か所について、御影石製の標柱と解説板を設置する準備を進めている。初年度800万円の予算計上、3か年で100か所程度設置目指す。②OTICは、館内を木質化にすることやトイレの改修を来年度行う。他は利便性の向上や職員の接遇向上など進める。③名称の変更は考えていない。④天候に恵まれ

5285名参加。商業振興にもつながるような方策を検討して行く。

問 児童減少が進む中、梅園小学校は少人数学級で、きめ細かい教育が出来ているが、山村留学を進める中、体験学習などの見直し、また今後どのように行っていくのか。

答 平成29年度には複式学級も予想され、32年度には全校48名となり、その後も年々減少して行くことが予想される。山村留学は本年参加者はないが、来年度は希望者



早朝ハイキングの参加者

特産物加工所を中心に 地域連携で越生ならではの

木村 好美



問 越生町地域6次産業化を創るための具体的プランの冊子にある町長のメッセージで「越生ブランドの創出や町内の農業者だけでなく、工業、商業、観光業が連携していくことで、これから町民主体の活力と魅力ある町づくりが進

は町財政投入もやむをえないのではないのか。道の駅構想も分かるが、商品のキャッチコピーを導入しPRしたり、果汁が8%から14%に12月から変更になったならしつかりとPRすべきでは。それまでに町としてやるべきことがあるのではないか。

答 越生ブランドの創出とは、個別具体的な商品という狭義ではなく、それらの商品群などが、顧客に対してブランドとして訴求力を持つという広義の意味。例えば、

梅干は越生梅林をイメージし越生の風景が思い浮かぶような優位性を持つことがブランド化ということ。それには、異業種の方々がコラボし、今までにない発想や取り組みが自発的に進むことを期待している。加工所の先進的取り組みは、6次産業化の盛り上がりとともに、様々な展示会や商談会に招かれたり、視察が訪れるような状況。この構想の中には梅、柚をはじめとした、地域資源、農業者の活動将来へのヒントが掲載されて

いたので配布した。



農業経営支援センター発行の冊子より

が出るようにさらに検討して行く。

東口の開設が一步前進 早ければ29年度着工か

水沢 努



ているところなのでまだ答えられない④27年度に構内及び東口駅前広場の測量、自由通路の基本設計。28年度に鉄道事業者との協定を締結。最短で29年度に着工となる。

ージの宣伝広告媒体としての重要性に無自覚ではなかったか⑥越中の生徒は「埼玉一」を本気でめざし奮闘している。町もせめて「地区大会」（近隣町村）でヒット数トップを目指すべきではないか。

問 ①最近越生駅東口開設に向け図面がいくつ作成されたか

答 ①基本計画の作成を依頼している業者の中間報告で3つの案が示された②新旧両方の跨線橋から東口に通路を延長し、階段とエレベーターをそれぞれ設置する案が最も適切。実現に向け努力する③現在概算工事費を算出し

答 ①町の公式ホームページにヒット数の自己評価を行ったことは③ホームページの自力作成の限界を感じないか④ときがわ町や毛呂山町は自力制作の限界を感じ数年前に外部委託しているが当町もその意思はないか⑤ホームページ

問 ジェット数の自己評価を行ったことは③ホームページの自力作成の限界を感じないか④ときがわ町や毛呂山町は自力制作の限界を感じ数年前に外部委託しているが当町もその意思はないか⑤ホームページ

答 ①アクセス数は少ない方だと思う②比較検討したことはないが見劣りする③感じている④外部委託する方がベターと認識している⑤そうした時代の動きに無自覚だった⑥目指してがんばる。

なものが②現段階でどの案が最も適切と考えているのか。またその案で現実に建設に向かう意思はあるか③その場合予算はどの位の規模となるのか④工期は最短でどの

くらいか。
①基本計画の作成を依頼している業者の中間報告で3つの案が示された②新旧両方の跨線橋から東口に通路を延長し、階段とエレベーターをそれぞれ設置する案が最も適切。実現に向け努力する③現在概算工事費を算出し

会による捕獲のほか、箱わな無料貸し出しや、被害のある農家が設置するワイヤーメッシュ柵や電気柵経費の一部を助成している。③殺処分後、個体分析調査を行い、自己消費又は埋設処分している。④年間30万円と県からの委託による納付金の同額を助成している。⑤27名に、従事者証を交付した。

答 ①自ら持ち込むメモ等の制約はしていない。②困難と思われる方のサポートを行っている。選挙の重要性を積極的にPRし、理解を深めていただくように努める。

鳥獣被害状況および 被害防止対策・捕獲計画は

宮島 サイ子



問 ①鳥獣被害防止対策計画及び捕獲体制、捕獲計画は。②被害状況と被害防止対策は。③駆除した有害鳥獣の処理はどのように行っているか。④協力して下さる猟友会のメンバーの高齢化と後継者についても懸念する所だが、町として猟友会にどのような

配慮や助成を行っているか。⑤10月末に行われた「アライグマ捕獲従事者養成講習会」の受講状況は。

答 ①越生町鳥獣被害防止計画は平成28年度までの3年計画を立てている。②被害は毎年発生している。被害防止対策として、春秋の猟友

いるが、越生町選挙管理委員会の所見は。②高齢者投票の現状と年々下がっていく投票率についての対処は。

答 町ホームページに募集要項を掲載、その他各所で資料配布を行った。

町として猟友会にどのような

計画は平成28年度までの3年計画を立てている。②被害は毎年発生している。被害防止対策として、春秋の猟友

①貴重な1票を無駄にしないため、メモ等の持参における実施の可否は各選挙管理委員会の裁量と伺って

①プレ山村留学の進捗状況は。②ホストファミリーの募集状況は。③現在はどこまで進展して、どのような反応なのか。



大谷地区の田園風景



東口開設を待ち続けるロータリー

子どもたちを森へ誘え

梅小緑の少年団活動に期待

木村 正美



問 越生を含め県西部地区
 一帯は西川材の宝庫です。
 国産材の低迷で林業が衰退し
 後継者が途絶えています。し
 かし、円安や外材の不足、ピ
 ルが木造で建つ技術革新や国
 の林業強化策が相まって、林
 業の再興が注目され始めまし
 た。伝承して下さる方々が

か。⑦地場産木材活用予算を
 それに組み込めないか。
答 ①平成5年3月に「梅
 の里緑の少年団」として
 結成、校長を代表者として全
 児童が団員、全職員が指導に
 あたる。植林や間伐などの里
 山での活動とキノコの栽培と
 収穫、梅もぎ体験など森林と
 のふれあいの中から、勤労や
 奉仕の精神、自然に対するい
 つくしみの心を育成。②農林
 業への理解や異年齢集団や地
 域の学校応援団との連携もあ
 り、豊かな情操教育ができて

いる。団員のひとりには、越生
 でしかできない貴重な体験が
 みんなと一緒にできた喜びを
 感想文にしている。③自治体
 1校の結成が多く、活動しや
 ずきの利点があった。④農地
 を借りて根菜類の栽培と収穫。
 梅もぎの後、梅ジュース作り
 をした。⑤両小学校共に上谷
 のオオクスの見学、越生小は
 高取山付近の散策で校歌と関
 連づけて山への理解の授業。
 ⑥候補地は考えられるが、整
 備や管理、安全面や防犯面で
 課題がある。⑦来年度は庁舎

内の残りのカウンターとオー
 ティックの木質化で検討した
 い。



上谷農村公園のフィールドアスレチック

自然利用の発電で経費削減 あいサポートでもいやり

吉澤 哲夫



問 水道の配管の高低差を
 生かした小水力発電で、
 町施設や家庭の緊急時の電力
 に利用できたらと思うが。
答 過去、発電に水量が足
 りないので発電できない
 と判断した経緯がある。
問 今後、水道の利用者の
 減少、他の要因もあり、

っていることに必要な配慮を
 理解し、日常生活で実践して
 いく「あいサポーター」の活動
 を通じて、誰もが暮らしやす
 い地域社会を多くの人と一緒に
 つくっていく運動というこ
 とです。鳥取県が運動をスタ
 ートし、現在、多くの県や市
 町村が連携、協定し、養成研
 修を行い、参加者に「あいサ
 ポートバッジ」が付与される
 ものです。町は、この運動に
 参加されますか。
答 様々な障がい者施策を
 実施し、それらの充実と

制度の周知や啓発に努めたい。
問 内部障がいのある人は
 外見では判りにくいいため、
 様々な誤解を受けます。その
 方々に理解や配慮がされるよ
 うな取り組みができたと思
 うが、どうするのか。
答 町は内部障がいの手帳
 取得者がハートプラスマ
 ークカードの配布を希望する
 時、配布できるよう県等に要
 望。併せて広報紙、ホームペ
 ージ等を通じ、ハートプラス
 マークの普及、啓発に努める。



あいサポートバッジ

町の活性化に越生町 ゴルフ場満杯大作戦を

宮崎 さよ子



問 ①町民の健康増進に町内のゴルフ場を町民に開放すれば、利用者が増加し、ゴルフ場利用税交付金の交付額の増加に直結する。町民にも町の財政にもメリツトの制度であるので早急に制度化を。②ゴルフ場利用税は財源が乏しく山林が多い越生町の貴重

な財源である。近隣自治体のこの交付金の推移を見ると越生町だけが減少し続けている。都内のゴルフ場は904万回、県内ゴルフ場は112万回が他県のゴルフ場を利用していている。ゴルフ場の誘客には既に飯能市で取組を開始した。町はゴルフ場と連携し官

民一体となり「ゴルフのまち越生」を立ち上げ、「越生町ゴルフ場満杯大作戦」を町のホームページでPRし、町の活性化につながる事はできないか。
答 ①町民料金や町民デーの設定は行政側からお願いするのは難しいが今後は何とかアプローチをしてみたい。②平成25年度のゴルフ場利用税交付金の決算額は4575万円であり、町の貴重な財源である。ゴルフ場と連携し町の活性化が図れば、町のホームページでも「越生町ゴルフ場満杯大作戦」をPRしTwitterアップしていきたい。

近隣自治体のゴルフ場利用税交付金の推移

市町名	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
飯能市	17,168	16,109	14,555	14,460	14,665
鳩山町	9,412	9,378	9,212	9,754	9,609
毛呂山町	7,527	8,918	8,945	7,158	7,189
ときがわ町	7,595	7,879	6,775	6,339	6,350
越生町	5,488	5,871	4,748	4,836	4,575

単位：万円

答 生涯に1回だけ、42000円の助成をする。

糖尿病の重症化を予防し 医療費の削減を

神辺 光治

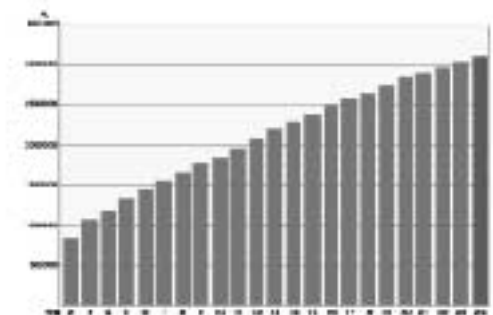


問 糖尿病患者の重症化を予防し、人工透析への移行を防止することで医療費の軽減を図ろうとする取り組みが始まった。

最初は広島県呉市。次に入間市でもいち早く取り組みを始めた。上田知事は2016年度には全県に拡大したいと

表明した。糖尿病は重症化すると人工透析で年間500万円の医療費がかかると報じられている。特別糖尿病教室等で、正しい対処法等交流できないか。県は今年5月「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」と予防の実施要項で保

険者（市町村）指導を始め、平成26～27年度をモデル事業に19市町が開始。町は「受診勧奨訪問事業」で早期受診を促す。希望者での特別糖尿病教室の開催は有意義だ。地域交通網の拡充と整備を求める。県内63市町村中44自治体でコミュニティバス等が走っている。近隣で、ときがわ、鳩山、毛呂山、鶴ヶ島、坂戸等住民の利便を図っている。①バスの増発要請は。②アムンドバスや老人・福祉タクシー等の拡充はでき



急増する透析開始患者数

人口増に成功した過疎村と 太陽光発電で年収5千万円の町

1日目

長野県富士見町

太陽光発電の収入で
町の借金を返済

議員全員の参加で行われた行政視察研修の1日目は、人口規模で越生町とほぼ同じの富士見町。第三セクターで運営するメガソーラー設備を視察しました。住宅建設の失敗で抱えた12億円近くの借金を売電収入で返済する計画。平成25年11月の操業以降、1年



町有地の山林に建設されたメガソーラー

間で予想を16%も上回る発電量を実現。買い取り価格が高い時期に、いつきに設備建設と経営システムの立ち上げを行った事が決定的でした。

2日目

長野県下條村

官民の協働で経費削減
浮いたお金で少子化対策

かつて養蚕で栄えた下條村。ピーク時に6千5百人いた村民が平成3年には3千8百人と底をつき、過疎化の苦境にそれが翌年人口増に転じ、現在では4千人を超えました。増加したのは子育て世代ばかり。また、出生率も今や全国平均を大きく上回る2.04%



子育て世代でにぎわう格安村営住宅

と県下一。0歳〜14歳の子どもの人口比も増加し、県下一となりました。

下條村：何が過疎村を子育ての理想郷に導いたのか？

① 民間に学べ

職員意識改革と人員整理

平成3年に就任した伊藤村長が行財政改革を断行。研修で職員をホームセンターの店頭に立たせるなど、民間手法を大胆に導入。51人いた職員を34人に削減。

② 下水道はいらない

インフラ費用の節約

45億円の出費が見込まれる下水道の整備を行わず、替わりに全戸に合併処理浄化槽を設置し、村の負担金を2億2000万円に縮減。

③ 道路はあなたで造って下さい

官民協働の推進

砂利やコンクリートなどの材料費は村で負担するから生活道路は村民自身が造るという制度。初めは住民から反発があったが、次第に定着し、今は村のシステムに。

④ 節約した経費で格安村営住宅

子育て世代が流入

これらを実現し巨額の資金を節約。そのお金で建設した格安村営住宅に、他市町から子育て世代の入居者が殺到。

「顔の見えるまちおごせ」第9回 リングの上で 夢を追い続ける

中央公民館の体育館に掲示された越生出身アスリートの写真でおなじみの安西信昌さん。現在は母校明大レスリング部のコーチをしながら、総合格闘技の世界一をめざし闘い続けています。

「世界の王座を必ず奪取します」

・なぜ格闘技をやるかと
中2の頃、テレビで世界的格闘家ピーター・アーツの闘



ミドル級チャンピオンベルトを獲得

う姿を見て「カッコイイ！」とシビレ、将来の夢が決まりました。総合格闘技の最高峰UFCのリングで闘い、チャンピオンになるんだと。

・当時から柔道や空手を

いいえ、サッカー部でした。でも高校では格闘技をやるうと決心し、レスリング部のある高校を受検。都内なので毎朝5時半起床、練習して帰ると11時半に。それでも3年間無遅刻無欠席でしたよ。

・レスリング大活躍でしたね

高校、大学と7年間続け、高校では全日本ジュニアで準優勝、大学でも準優勝し、アジアジュニア大会に出場して5位の成績でした。でも僕にとってレスリングは格闘家への通過点。部活の仲間が就職を決める中、一人格闘家への道に進みましたが、迷いはありませんでした。

パンクラス・ミドル級
チャンピオン

安西信昌さん



・親御さんの反対とかは

父は格闘技が大好きなんです。僕はしょっちゅうケガばかりしているのですが、父は心配するそぶりさえ見せずに支えてくれます。ひとは皆色々な舞台で戦っている、自分の意思でリングという戦場で闘えることは幸せだと言います。

・夢の実現に向けた手応えは

昨年6月、パンクラスという総合格闘技の大会で、ミドル級チャンピオンの座に。ゴールはまだ先ですが、夢に一歩近づきました。世界の猛者が集結するUFCのリングで、必ず王座を奪取します。

子ども議会が開催

(表紙のことは)

昨年12月16日、町役場の議場において、一昨年に続き第2回目の「子ども議会」が開催され、子ども議員による町当局への活発な質疑や一般質問が行われました。将来の越生町の担い手たちの熱気とたくましさ伝わってくる、素晴らしい企画となりました。



12月定例会傍聴者数

本会議	傍聴人数
12月 2日(火)	1
3日(水)	4
4日(木)	5
合計	10

編集後記

平成26年は、富岡製糸場が世界文化遺産に登録、小川町・東秩父村の細川紙がユネスコ無形文化遺産に登録されて日本の文化が評価されました。科学においては、3人の教授がノーベル物理学賞を受賞され、喜ばしいことです。

越生町の財政も、少子高齢化の中、出生祝金の増額、敬老祝金の減額は今後を見据えての選択と言わざるを得ません。本年は、景気回復の実感が町においても持てるようになって欲しいと思います。今後ともより親しめる「議会だより」が届けられように取り組んでまいります。

(浅野訓正・記)

委員長 田島 孝文
委員 吉澤 哲夫
" 浅野 訓正
" 宮崎さよ子
" 宮島サイ子
" 木村 正美
" 水沢 努
アドバイザー
議長 新井 康之